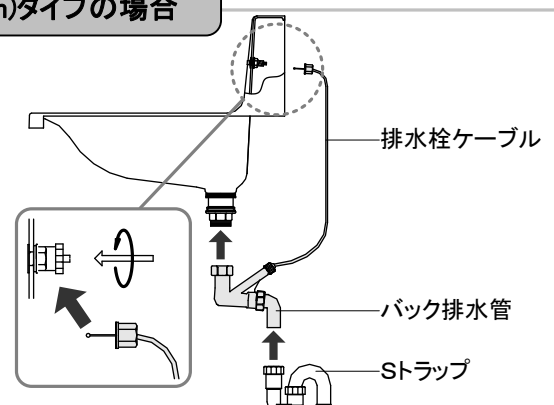


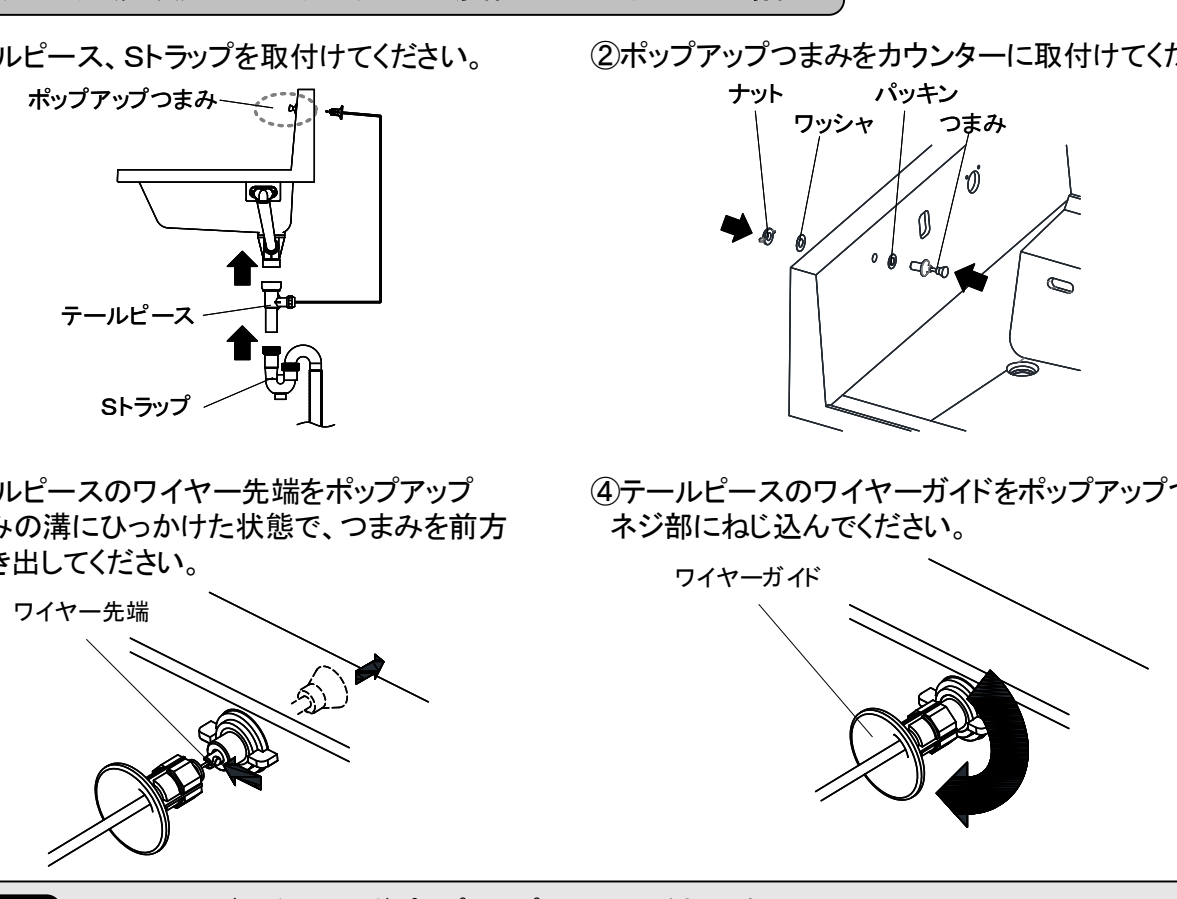
B. アクリル人大(光沢) ハイバックカウンター(奥行き600mm)タイプの場合

①バック排水管、ストラップを取付けてください。
②バック排水栓ケーブルをスイッチに接続してください。



C. アクリル人大(光沢) ハイバックカウンター(奥行き550mm)タイプの場合

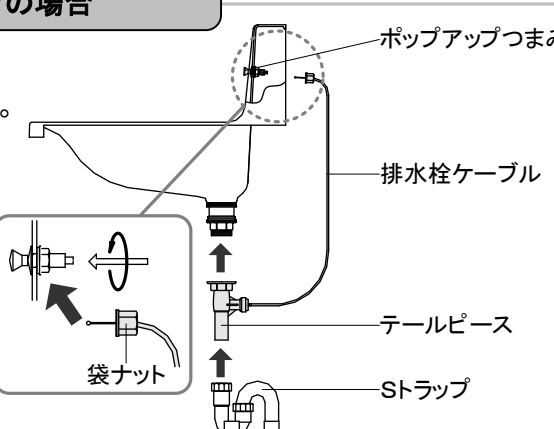
①テールピース、ストラップを取付けてください。
②ポップアップつまみをカウンターに取付けてください。
③テールピースのワイヤー先端をポップアップつまみの溝にひっつけた状態で、つまみを前方に引き出してください。
④テールピースのワイヤーガイドをポップアップつまみネジ部にねじ込んでください。



ご注意 ○ワイヤーガイドは、必ずポップアップつまみネジ部の奥までねじ込んでください。ねじ込みが不十分ですとポップアップの動作不良につながります。

D. ポリエステル人大(ツヤ消し) ハイバックカウンタータイプの場合

①テールピース、ストラップ取付けてください。
②ポップアップつまみと排水栓ケーブルを接続してください。



9

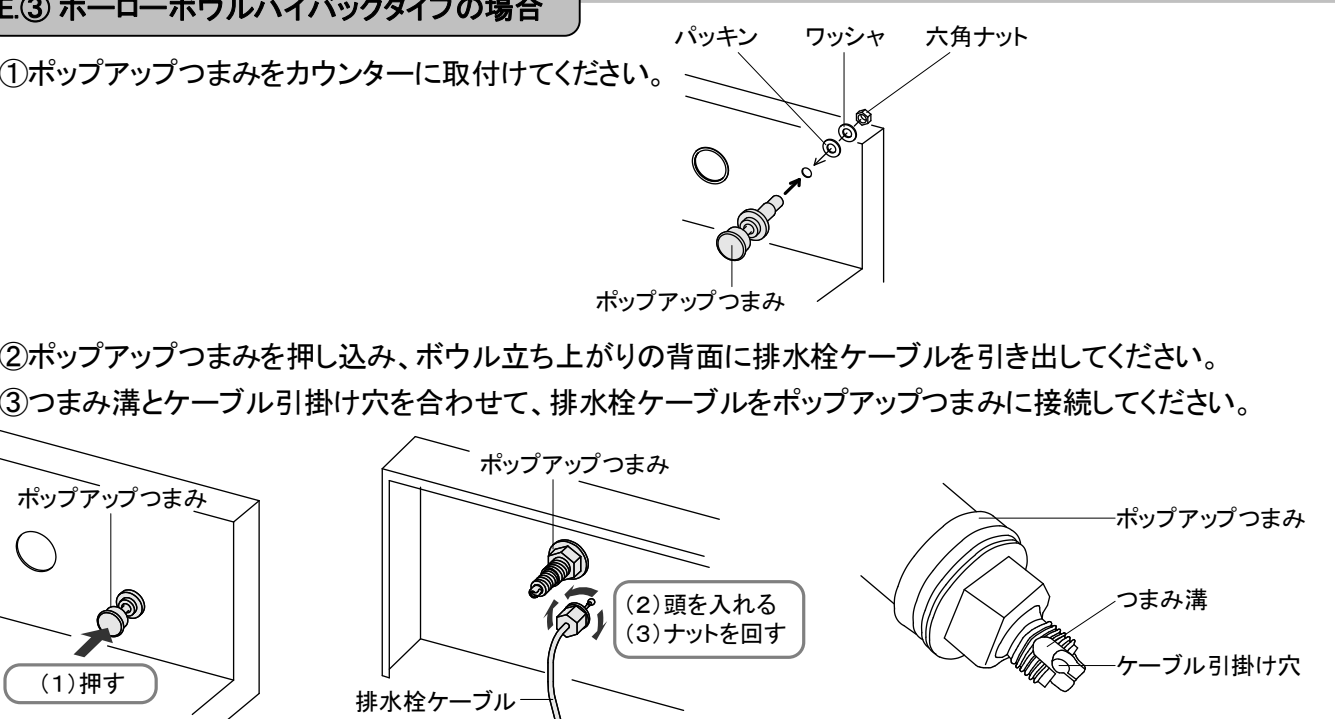
E.② ホーローボウルデッキ水栓タイプ(ポップアップ仕様)の場合

右図のように排水管から出ている排水栓ケーブルをポップアップつまみに接続してください。

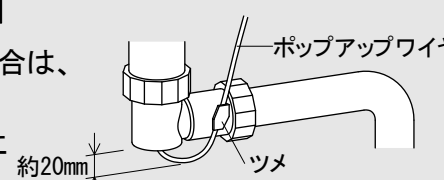


E.③ ホーローボウルハイバックタイプの場合

①ポップアップつまみをカウンターに取付けてください。
②ポップアップつまみを押し込み、ボウル立ち上りの背面に排水栓ケーブルを引き出してください。
③つまみ溝とケーブル引掛け穴を合わせて、排水栓ケーブルをポップアップつまみに接続してください。

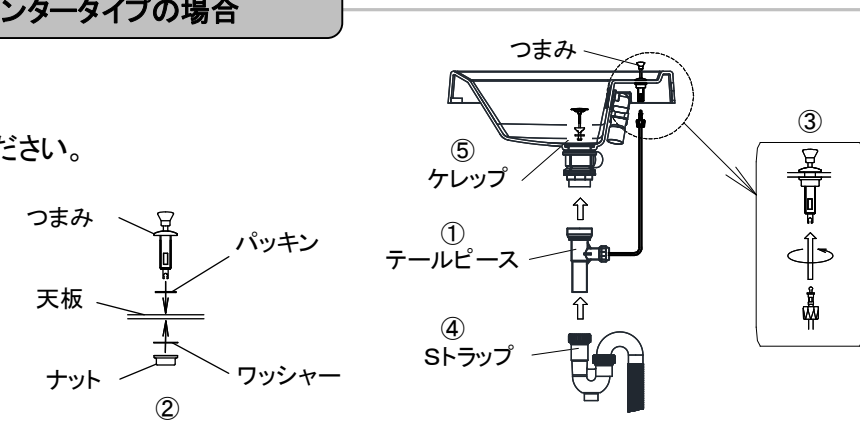


ご注意 【ホーローボウル(ハイバックタイプ・デッキ水栓タイプ) 共通】
○ポップアップワイヤーが排水器具のツメから外れている場合は、必ずツメに引っかけてください。
(ワイヤーは排水器具からのたるみが約20mmになるように引っかけてください。)



F. ポリエステル人大(光沢)フラットカウンタータイプの場合

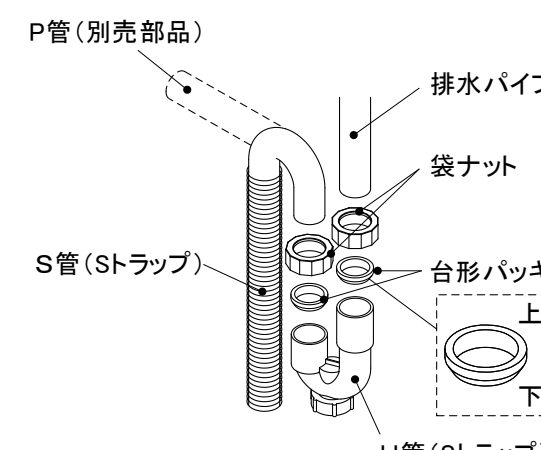
①テールピースを取付けてください。
②つまみを取付けてください。
③テールピースとつまみを接続してください。
④ストラップを取付けてください。
⑤ケレップを取付けてください。



10

排水管の接続

●壁排水の場合
①後板(もしくは後板点検口蓋)にあげた穴に、P管を通してください。
②建物側の排水管にP管を差し込んだ後、P管とストラップのU管を確実に接続してください。
③P管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続してください。
④後板点検口蓋を取付けてください。

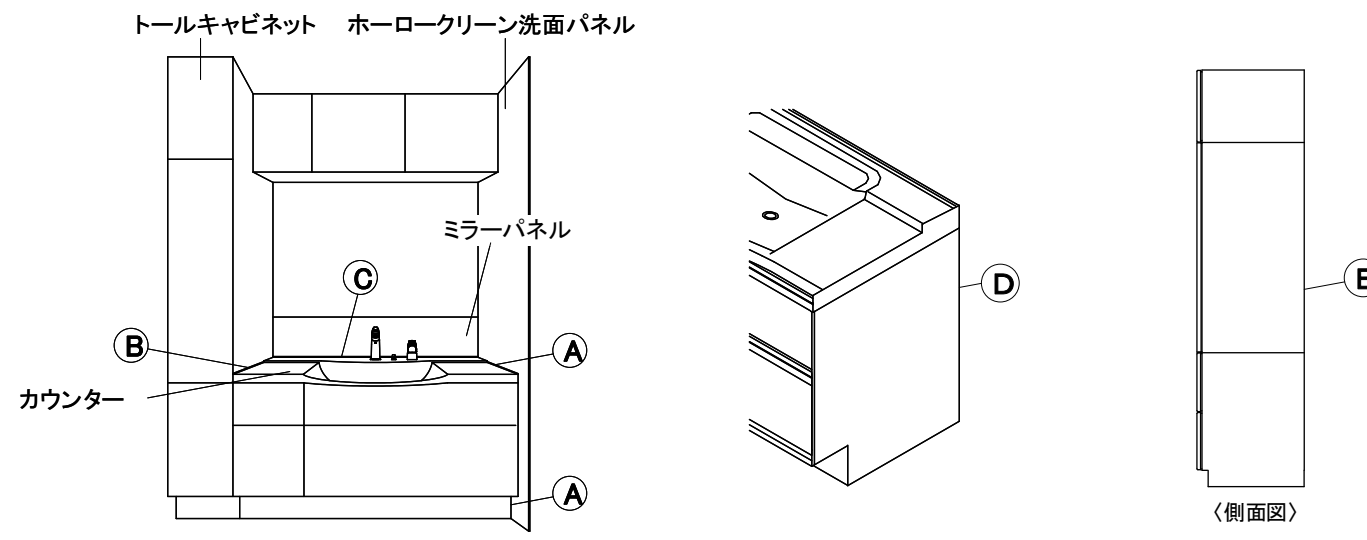


(8) 電源の接続 ※自動水栓の場合のみ
水栓付属の説明書にしたがって、電源プラグを接続してください。

(9)ミラーキャビネットの設置
ミラーキャビネット付属の説明書にしたがって、ミラーキャビネットを設置してください。

(10)コーキング処理
洗面下台に続いて、ミラーキャビネット・ウォールキャビネット・トールキャビネット等の設置が完了しましたら、外観向上および防水処理のため、次の箇所をシリコン剤(白)でコーキング処理を行ってください。

① カウンター/ボウル/ボウルキャビネット(台輪部分を含む)とホーロークリーン洗面パネル(または横壁)間の目地
② カウンター/ボウルとトールキャビネット間の目地
③ カウンター/ボウルとミラーパネル間の目地
④ 洗面下台と後壁面間の目地 ※ミラーパネル(ホーロー製薄型)の場合のみ
⑤ トールキャビネットと後壁面間の目地 ※ミラーパネル(ホーロー製薄型)の場合のみ

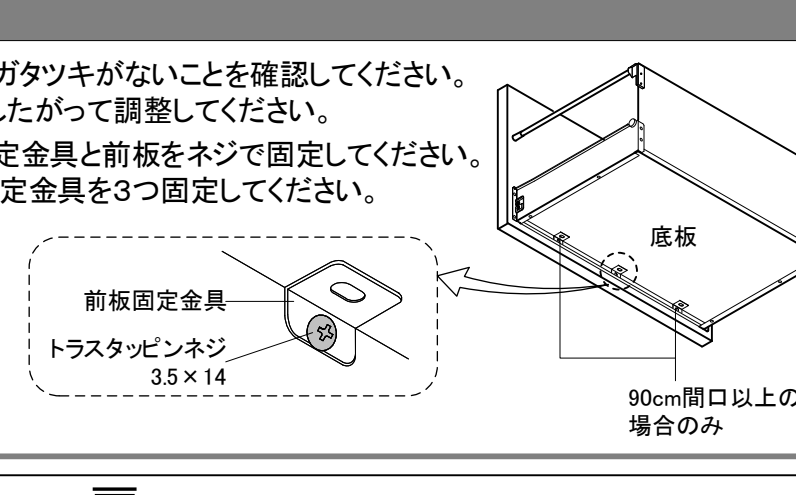


トールキャビネット ホーロークリーン洗面パネル
A A
B C
D
E
(側面図)

13

(11) 扉・引出し・スライド扉の調整

●扉・引出しに段違いや丁番のゆるみによるガタツキがないことを確認してください。不備がある場合は事項「調整のしかた」にしたがって調整してください。
●調整後、60cm間口以上については前板固定金具と前板をネジで固定してください。ただし、90cm間口以上の引出しは、前板固定金具を3つ固定してください。



調整のしかた ※調整にはプラスドライバー④が必要です。
扉ががたつきたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領に従って締め直しましたは調整を行ってください。

●扉ががたつく
①Aのネジをプラスドライバーで締める。

●扉が閉まらない・揃わない
丁番のネジで調整する。

扉の状態	左右に傾いている場合	前後に傾いている場合	上下にずれている場合
調整のしかた	①ネジの締め込み代で調整 ②ネジを締める	①ネジをゆるめて扉の前後位置を調整 ②ゆるめたネジを締め直す	①ネジをゆるめて扉の上下位置を調整 ②ゆるめたネジを締め直す

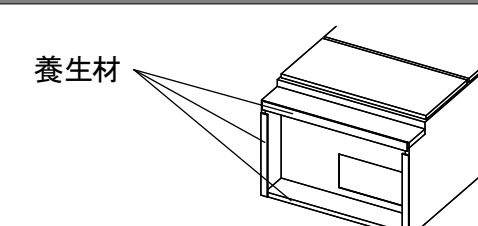
●丁番のはずしかた
着脱レバーを押し上げる

●丁番の取り付けかた
①丁番本体のピンを、丁番プレートのツメにひっかける
②カチッと音がするまで押し込む

14

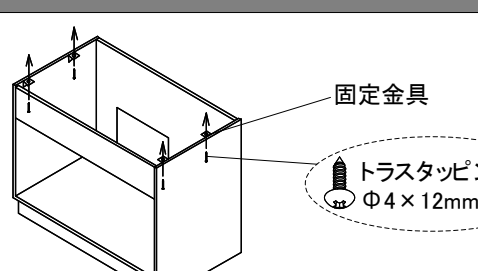
(4) 底面養生材の取り外し
底面に養生材が取り付いている場合は取り外してください。

ご注意 ○養生材が取り付いた状態でキャビネットを設置すると、外観や、取付高さの不良につながります。



(5) カウンターの固定 ※ハイバックカウンターの場合のみ
キャビネット両側の固定金具を介してトラスタッピンネジ(4×12)4本で固定してください。

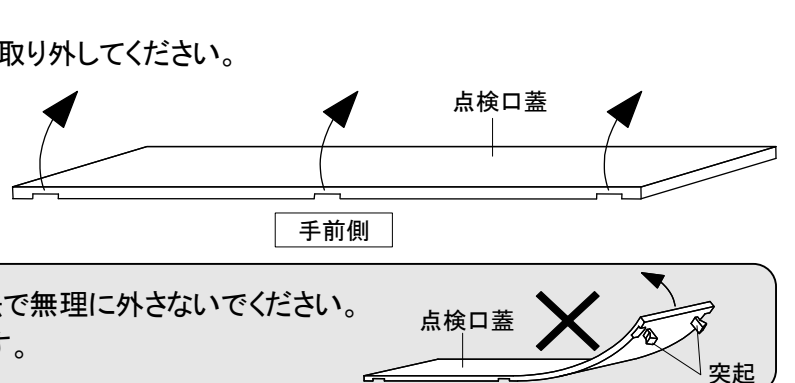
ご注意 ○キャビネットとカウンターにすき間が発生する場合は、固定金具の上下位置を調整して取付けてください。



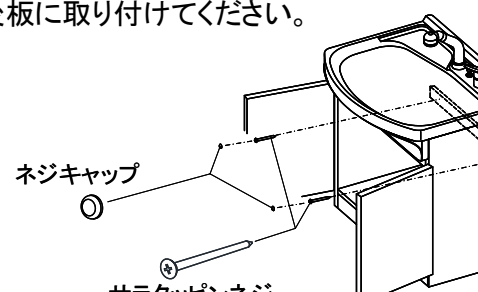
(6) キャビネットの設置

①点検口蓋をはずしてください。(引出タイプの場合は引出も外してください)
木製点検口蓋の取り外し
点検口蓋を止めているネジをはずして取り外してください。
樹脂製底板点検口蓋の取り外し
手前側の凹み3か所部分を持ち上げ、底板点検口蓋を取り外してください。

ご注意 ○右図のように指示と異なる方法で無理に外さないでください。突起が折れる可能性があります。



②壁面配管で後板点検口蓋が付いていない場合、現場の配管位置に合わせて必要な穴(給水管・給湯管・排水管用)を後板に加工してください。
③自動水栓の場合、所定の範囲内(P.5)にコンセントが取り付くように、後板に穴をあけてください。
④自動水栓の場合、③の穴から電源コードを引き込み、コンセントを後板に取り付けてください。
⑤キャビネットを所定の位置に設置してください。
ご注意 ○床が水平でない場合には、すき間に詰め物をしてガタツキのないよう水平に設置してください。
⑥キャビネット内部より、壁面にネジで固定してください。
⑦固定した後に、ネジ頭にネジキャップを取り付けてください。



(7) 給排水管の接続

給排水の接続の前作業
・床面配管の場合、現場の配管位置に合わせて、必要な穴(給水管・給湯管・排水管用)を底板点検口蓋に加工してください。
・壁面配管で、キャビネットに後板点検口蓋が付いている場合、現場の配管位置に合わせて必要な穴(給水管・給湯管・排水管用)を後板点検口蓋に加工してください。

11

給水管・給湯管の接続

①前作業であけた穴に給水管・給湯管を通して、止水栓を給水管・給湯管に接続してください。
②水栓付属の説明書にしたがって、水栓と止水栓を接続してください。

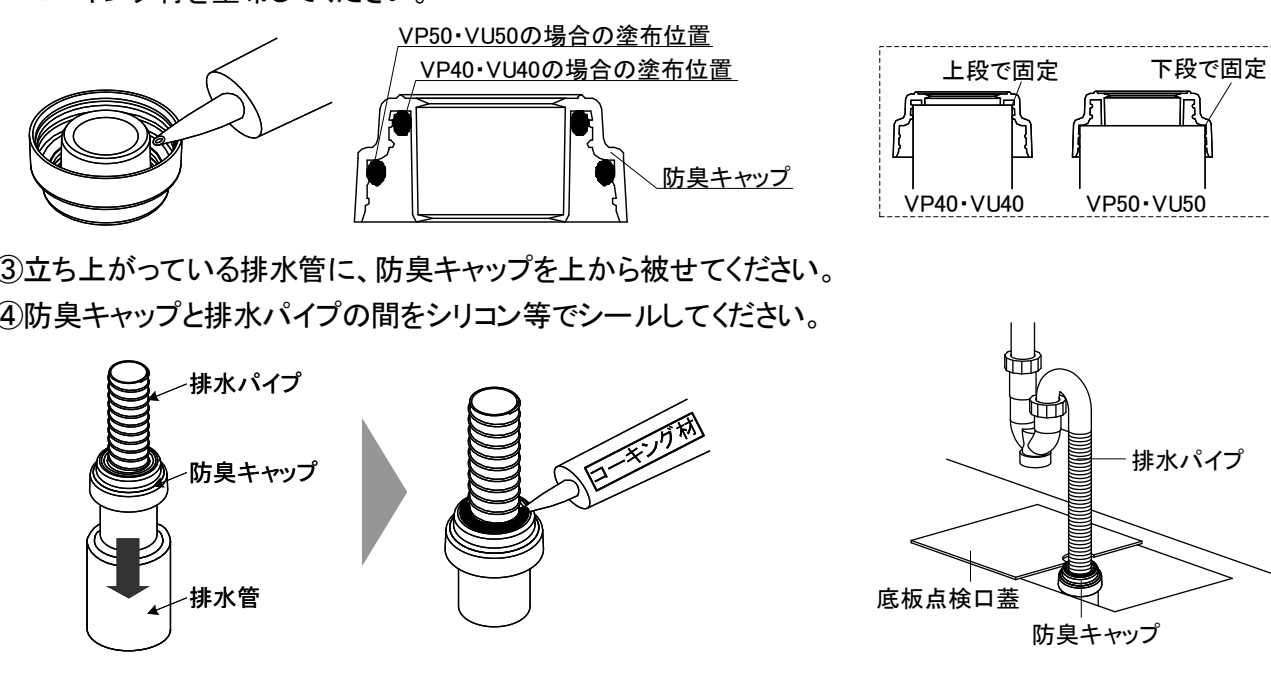
ご注意 ○バックの取付位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。水漏れの原因となります。
○金属製のナット類は十分締め付けてください。締め付け不良の場合、水漏れの原因となります。
○凍結防止や結露防止が必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理を施してください。

排水管の接続
作業前に床排水か壁排水かを確認してください。壁排水の場合はP管(別売部品)が必要です。排水管の接続工事は、各地水道局指定工事店に依頼してください。
※防臭キャップは、VP40・VU40・VP50・VU50に対応しています。

●床排水の場合
①排水パイプを底板点検口蓋に通し、防臭キャップを排水パイプに取付けて排水管の位置確認を行い、排水の長さを調節してください。

ご注意 ○排水パイプが長い場合は、必ず切断してください。パイプが長いまま差し込むと、排水不良の原因となります。

②設置時にシール出来るように、防臭キャップ内面全周にシリコン等のコーキング材を塗布してください。



③立ち上がっている排水管に、防臭キャップを上から被せてください。
④防臭キャップと排水パイプの間をシリコン等でシールしてください。

⑤底板点検口蓋を底板に取付けてください。

ご注意 ○すき間ができると臭気や湿気が漏れるおそれがありますので、完全にシールしてください。
○ナットを締める場合は、工具を使用せずに手締めしてください。袋ナットが破損するおそれがあります。
○U管接続用の台形パッキンは、向きを逆にしたり、歪んだ状態で締め付けしないでください。水漏れの原因になります。
○凍結防止・結露防止が必要な場合は、配管に保温剤を巻く等の保温処理を施してください。

12

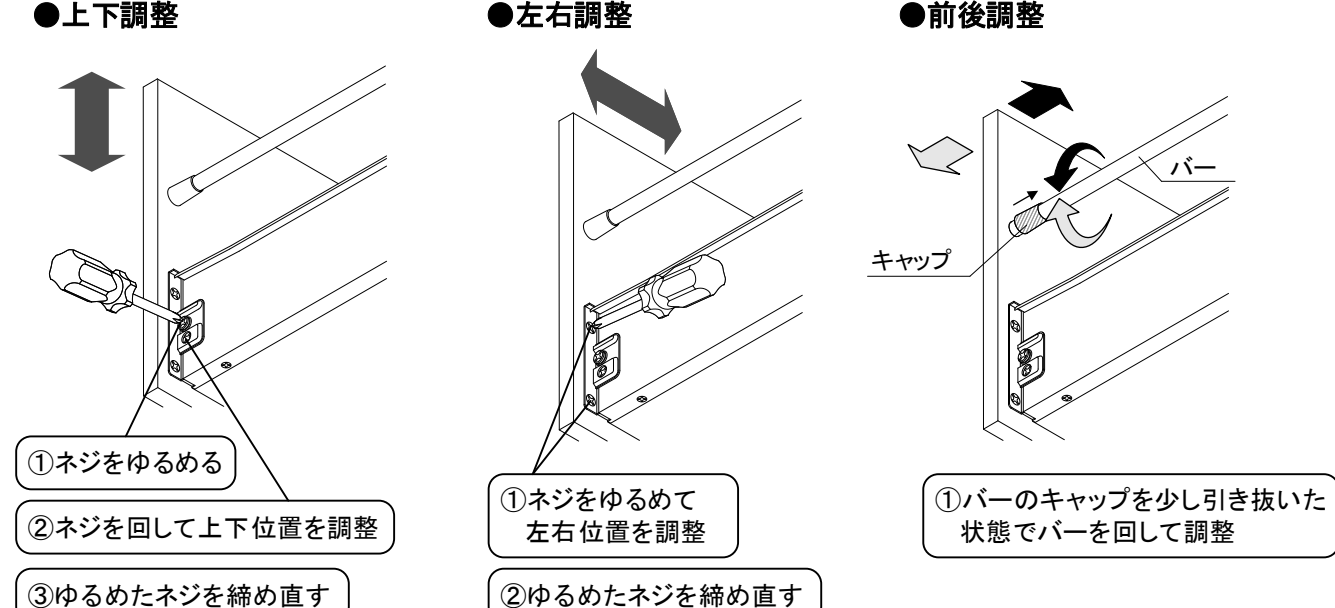
引出し

■引出しの調整方法
＜ローラーレールタイプの場合＞

●上下調整
①ネジをゆるめる
②ネジを回して上下位置を調整
③ゆるめたネジを締め直す

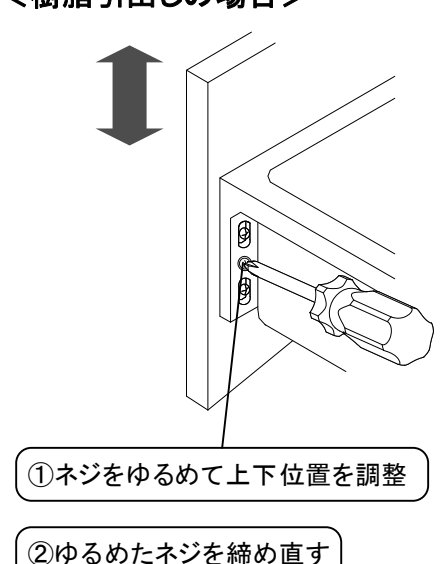
●左右調整
①ネジをゆるめて左右位置を調整
②ゆるめたネジを締め直す

●前後調整
①バーのキャップを少し引き抜いた状態でバーを回して調整



＜樹脂引出しの場合＞

①ネジをゆるめて上下位置を調整
②ゆるめたネジを締め直す

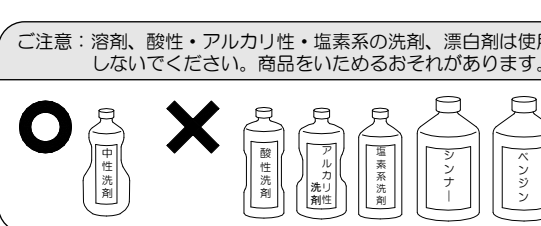


点検・仕上げ

●安全点検
☑キャビネット本体と床の間でガタツキがないか確認してください。
☑取付部材がしっかりと固定されているか確認してください。
☑水栓の取扱説明書にしたがって、湯水混合栓の整流網をはずして水を流し、配管内のゴミや油を十分に洗い流した後、整流網を元通りに取付けてください。
☑配管接続部に水漏れがないことを確認してください。
☑シャワーホースがスムーズに出し入れできることを確認してください。
☑ポップアップを動かし、ポップアップ排水栓が動作することを確認してください。
☑電気温水器については、機器に添付されている試運転の方法または、操作手順にしたがって正常に動作することを確認してください。

●仕上げ
設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませ固くしぼった布または水をよくきったスポンジで拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。
落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。その後、水を含ませ固くしぼった布または水をよくきったスポンジで洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で拭き取ってください。

○ ◎ ×
ご注意：溶剤・酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。傷跡をいづるおそれがあります。



お願い事項

●商品の養生
すべての作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し
洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて製品内部に収納し、お引渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理
梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

15

16